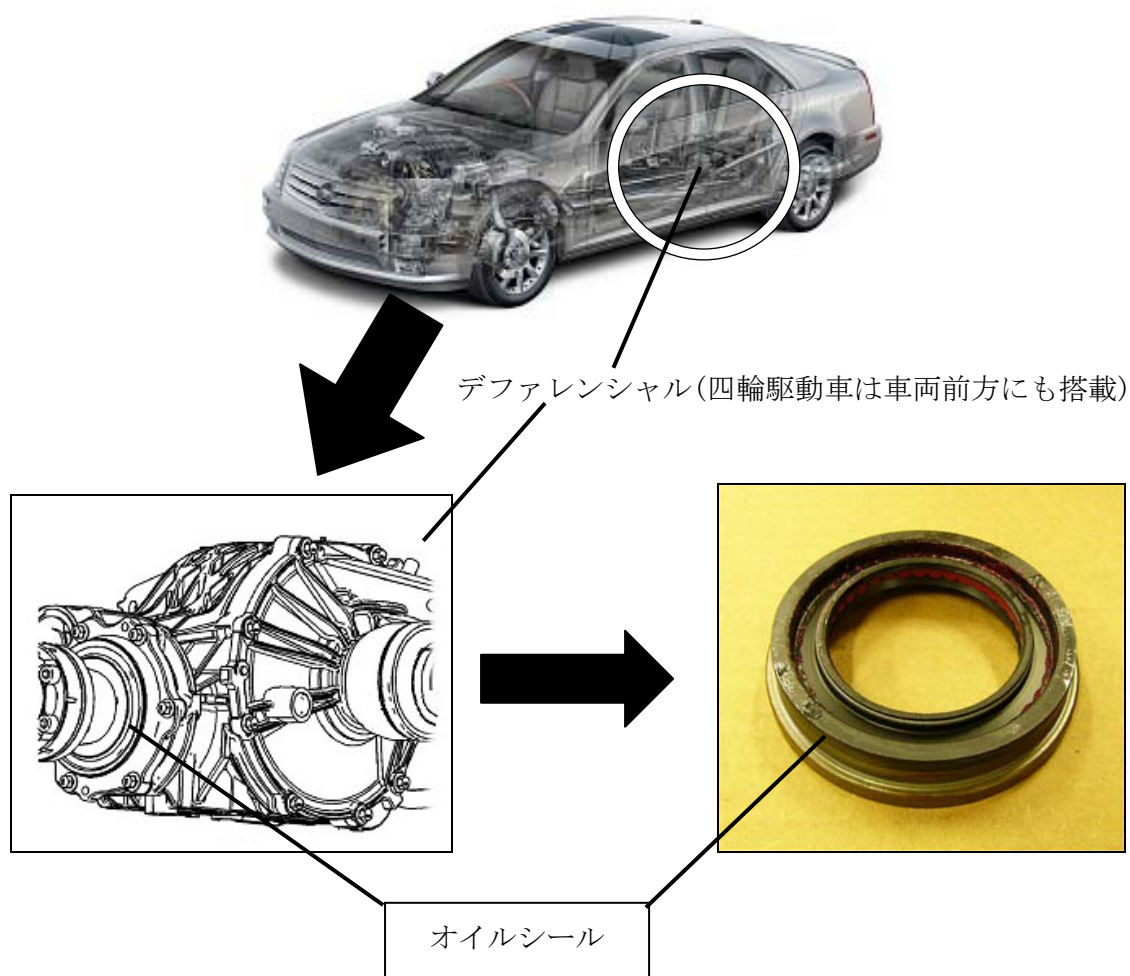


# 改善箇所説明図



## 基準不適合発生箇所

デファレンシャルとプロペラシャフトの接続部のオイルシールの材質が不適切なため、当該オイルシールが損傷し、オイルが漏れることがある。そのため潤滑不良となり、最悪の場合、走行不能となるおそれがある。

## 〈改善内容〉

全車両、デファレンシャルとプロペラシャフトの接続部のピニオンフランジのロット番号を点検し、対象のものは当該オイルシールを良品と交換する。

識別方法：左ストラットタワーに赤色ペイントを塗布する。

内は、交換部品を示す。